

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	01	(目標)		-				中事業 C D	06	(施策)		-			
		(政策)								(主要な取り組み)					
小事業 C D	01	住宅・建築物耐震化助成等事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	耐震診断の実施件数	
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続	□ 成果目標がない		目標値	30	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	4, 600	○委託料	4, 931	312
1 報酬		木造住宅耐震診断事業 5 戸		
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費		○補助金		
7 報償費		耐震補強等工事補助事業 補強工事：1 戸 除却工事：1 戸		
8 旅費		建築物耐震診断補助事業 1 戸		
9 交際費		ブロック塀撤去補助事業 5 件		
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	6		6	3
12 委託料	237		568	95
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	4, 357		4, 357	214
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	4, 600	基準額・補助率・歳入科目コード等	4, 931	
1 国庫支出金	2, 206		2, 821	
2 県支出金	1, 005		1, 087	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	1, 389		1, 023	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4 3 0 7】（消防・防災・救急）「住宅の耐震化の促進」			
建築物の耐震化を進めることで、被災時における家屋の倒壊を減らす。			
【R 3 ～ R 1 2 重点事業★】			
事業の概要			
木造建築物の耐震診断及び耐震補強工事の実施に対して補助を行う。また、制度を周知するため、町ホームページへの掲載や啓発ローラー作戦を実施する。			
【制度内容】			
木造住宅の耐震診断：無料で受けられる、木造住宅の補強工事：最大1 0 1 . 9 万円までの補助を受けられる			
【耐震診断の件数】			
実施件数累計1 8 件（H 2 7 年度～R 3 年度）			
【全体目標】			
県の耐震改修計画、国の基本方針を踏まえて、住宅及び多数の者が利用する建築物の耐震化率を9 割に近づける			
事業の実績			
令和3 年度			
耐震診断実施件数2 件／目標値3 0 件		事業開始からの診断実績	1 0 4 件
ブロック塀撤去補助件数 3 件		事業開始からの撤去件数	1 5 件
令和2 年度			
耐震診断実施件数0 件／目標値3 0 件		事業開始からの診断実績	1 0 2 件
ブロック塀撤去補助件数 5 件		事業開始からの撤去件数	1 0 件
事業の成果指標		事業の目標値	
耐震診断を実施した一般住宅の件数		単位	件／年度
		R05 年度末	9
		R06 年度末	12
		R07 年度末	15
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			
令和3 年度の診断件数は目標数の3 0 件に対し2 件の実績となった。今後は、耐震診断後の除却工事についても補助が適用されることも踏まえ、継続的な周知及びローラー作戦を行い、目標達成を目指す。			

事務事業評価の結果(1 次)	—	R05 年度の計画額	4, 780	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R05 年度の上限額	4, 780	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係		
大事業 C D	01	(目標)		—				中事業 C D	06	(施策)	—				
		(政策)		—						(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	02	橋梁耐震化事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	01	道路維持費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—	

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	6,500	○次回点検予定 R 5 年度	0	0
1 報酬		○対象橋梁数 4 7 橋		
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料	6,500			
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	6,500	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金	3,575			
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	2,925			

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4308】（消防・防災・救急）「交通インフラの耐震化の促進」			
震災発生時の橋脚の破損や落橋による橋梁が使用（通行）不可能になることを防止する。			
【H 2 7 ～ H 3 1 重点事業★】			
事業の概要			
橋梁長寿化修繕計画策定 大門橋補修及び落橋防止システム設置工事 一色大橋補修工事 勝山 4 号線 1 号橋補修工事 酒倉橋補修工事 新寿後川橋補修工事 工事積算・監督業務委託			
事業の実績			
平成30年度から令和元年度において2回目の点検を完了した。 平成29年度までに橋梁点検を40橋で実施。 平成24年度から平成27年度において、大門橋、一色大橋、勝山 4 号線 1 号、新寿後川橋、酒倉橋補修及び落橋防止システム設置工事を実施した。			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	6,500	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	6,500	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大 事 業 C D	01	(目標)	-					中 事 業 C D	06	(施策)	-					
		(政策)								(主要な取り組み)						
小 事 業 C D	03	浸水被害軽減対策事業					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	雨水貯留浸透施設補助件数		
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	5	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	780	○補助金	780	7
1 報酬		浸水対策工事補助金 1 件		
2 ～4給料手当等		浄化槽転用雨水貯留施設設置補助金 1 件		
5 災害補償費		雨水簡易貯留施設設置補助金 5 件		
7 報償費		雨水浸透施設設置補助金 5 件		
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	780		780	7
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	780	基準額・補助率・歳入科目コード等	780	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	780		780	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4 3 1 0】（消防・防災・救急）「雨水貯留浸透施設の設置促進」			
雨水貯留浸透施設の設置により地域から流れ出る雨水の流出量を減少させることにより、下流域での浸水被害の軽減となる。 建築物の嵩上げや、浸水防止柵の設置により、浸水区域内にある建築物への浸水被害の防止を行い、地域住民の財産を守る。			
事業の概要			
浸水被害の軽減等下記の工事等を実施した者に対して助成をする。			
雨水貯留浸透施設設置補助金 ・浄化槽転用雨水貯留施設 ・雨水簡易貯留施設 ・雨水浸透施設			
浸水対策工事補助金 ・建物嵩上げ工事 ・浸水防止柵設置工事			
事業の実績			
令和3年度	雨水簡易貯留施設 1件	雨水浸透施設	0件
令和2年度	雨水簡易貯留施設 2件	雨水浸透施設	2件
令和元年度	雨水簡易貯留施設 1件	雨水浸透施設	1件
事業の成果指標		事業の目標値	
雨水簡易貯留施設及び雨水浸透施設設置件数		単位	件／年度
		R05年度末	2
		R06年度末	2
		R07年度末	3
R05年度の到達目標（課題・改善策等）			
平成26年度の事業開始から、広報紙や町民祭り等で周知を行ったが目標件数に達しないため、窓口での建築相談時にも周知を行う等の改善を行う。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	780	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	780	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 5 年度 事務事業調書						事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係				
大事業 C D	02	(目標)	—						中事業 C D	03	(施策)	—			
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	02	屋外広告物許可事務経費					事業年度	R03 ~ R12							
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
									☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—		

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	21	経常的に実施している事業以外ありません。	19	14
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	21		19	14
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	21	基準額・補助率・歳入科目コード等	19
1 国庫支出金			
2 県支出金	21		18
3 町債			
4 その他特財			
5 一般財源			1

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）									
【★7次総 4 1 0 2】（環境・景観）「豊かな自然環境を活かした景観軸の形成」									
屋外広告物の無秩序な氾濫を防ぎ、良好な景観の形成と風致の維持及び公衆への危害防止のために許可及び取締りを行う。									
事業の概要									
岐阜県屋外広告物条例に基づく広告物の掲出許可及び違反広告物の取締りを行う。									
事業の実績									
令和3年度	許可件数	新規許可	1件	更新許可	7 1 件	変更許可	4 件	合計	7 6 件
令和2年度	許可件数	新規許可	2 件	更新許可	5 6 件	変更許可	2 8 件	合計	8 6 件
令和元年度	許可件数	新規許可	6 件	更新許可	5 6 件	変更許可	2 件	合計	6 4 件
事業の成果指標									
事業の目標値									
単位									
R05 年度末									
R06 年度末									
R07 年度末									
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）									
違反広告物は少なくなってきたが、今後もパトロールに努めていきたい。									

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	21	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	21	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係		
大事業 C D	02	(目標)	—					中事業 C D	04	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	01	河川管理総務経費					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	0	経常的に実施している事業以外ありません。	199	195
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料			197	159
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交			2	36
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	0	基準額・補助率・歳入科目コード等	199	
1 国庫支出金				
2 県支出金			196	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源			3	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 4104】（環境・景観）「河川及び森林環境の保全・整備の促進」			
飛騨木曽川国定公園内を流れる名勝木曽川の水は、尾張地方の生活用水として広く利用されていることから、上流部である当地域の河川・河畔を清掃することで、住民の自然環境への保全意識を高揚させる。			
事業の概要			
普通河川の管理 木曽川の清掃活動 木曽川連絡導水路事業の推進			
事業の実績			
河川クリーン作戦参加人数実績 令和 3 年度（157 人）、令和 2 年度（105 人）、令和元年度（225 人）、平成30年度（193 人）、平成29年度（中止） 平成28年度（169 人）、平成27年度（123 人）、平成26年度（208 人）、平成25年度（雨天のため中止）			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単 位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			
目標値の100人は上回っているが、目標値にとられることなく周知を行い参加人数の増に繋げる。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	0	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	0	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体		05020000		産業建設課 建設係		
大事業 C D	02	(目標)		—					中事業 C D	04	(施策)		—				
		(政策)		—							(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	05	Kisoジオパークにぎわい創出事業					事業年度	R03 ~ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—		

(単位：千円)												
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	11,069	坂祝町かわまちづくり基本計画に基づく事業の実施					2,314	6,941				
1 報酬	32						64					
2 ~4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費							50					
12 委託料	150						1,000					
13 使賃料												
14 工事請負費							1,200	6,941				
15 原材料費												
16 公財購	10,887											
17 備品購入費												
18 負補交												
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	11,069	基準額・補助率・歳入科目コード等	2,314	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財			50	
5 一般財源	11,069		2,264	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★ 7 次総 3303】（観光）「観光施設の整備・管理」			
名勝木曽川の水辺空間を活用することで、観光資源・住民の憩いの場の創出を図る			
事業の概要			
名勝木曽川の水辺空間の活用について調査を行う			
事業の実績			
令和 3 年度 木曽川の森散策路整備完了 令和 2 年度 坂祝町かわまちづくり基本計画素案策定			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）			
かわまちづくり事業について国土交通省との連携を図る。			

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	11,069	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	11,069	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	03	(目標)		—			中事業 C D	04	(施策)		—			
		(政策)		—					(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	都市計画総務事務経費				事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	87	経常的に実施している事業以外ありません。	87	64
1 報酬	24		24	
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	31		31	31
1 消耗品費	31		31	31
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	32		32	33
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	87	基準額・補助率・歳入科目コード等	87	
1 国庫支出金				
2 県支出金	30		30	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	57		57	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★ 7 次総 5201】（住宅・移住・定住）「住環境の整備」

都市の健全な発展と秩序ある整備のため、都市施設の整備及び土地利用を図る。

事業の概要

各都市計画等の制限により、申請された物件について審査許可する。
・建築確認進達業務
・民間確認検査受付業務
・開発許可申請受付業務
・集合住宅建設計画許可業務

事業の実績

令和 3 年度 建築確認進達業務 4 1 件 開発許可申請受付業務 2 件 集合住宅建設計画許可業務 1 件

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

都市の健全な発展と秩序ある整備のため、都市施設の整備及び土地利用を図る。

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	87	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	87	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係	
大事業 C D	03	(目標)		—			中事業 C D	04	(施策)		—		
		(政策)		—					(主要な取り組み)		—		
小事業 C D	02	都市計画策定等委託事業				事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度

(単位：千円)												
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額				
○ 経 費 計	11, 300	吉畑地区（勝山取組地内）土地区画整理事業設計業務委託					6, 000	0				
1 報酬												
2 〜4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費												
1 消耗品費												
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料	9, 000						6, 000					
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	2, 300											
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	11, 300	基準額・補助率・歳入科目コード等					6, 000	
1 国庫支出金								
2 県支出金								
3 町債								
4 その他特財								
5 一般財源	11, 300						6, 000	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★ 7 次総 5201】（住宅・移住・定住）「住環境の整備」

計画的な土地利用を推進し、地域活力の向上とともに、当町の特色である良好な住環境の維持向上を図る。

事業の概要

都市計画マスタープラン、都市計画区域マスタープランの策定
雨水排水計画策定業務

事業の実績

令和元年度 都市計画区域マスタープラン素案策定、坂祝町都市計画マスタープラン策定、西谷川排水対策検討業務
平成30年度 都市計画基礎調査業務委託
平成29年度 坂祝町空家対策計画策定
平成28年度 空家等実態調査の実施
平成26年度実績 都市計画基礎調査業務委託

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	11, 300	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	11, 300	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係			
大事業 C D	03	(目標)		-				中事業 C D	04	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	04	地籍調査事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	地籍調査実施面積		
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない		目標値	1.73	目標年度	令和12年度

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	10,665	①住民説明会	3,631	337
1 報酬		②一筆地調査		
2 〜4給料手当等		③地籍調査		
5 災害補償費		④地積図等作成		
7 報償費		⑤成果の閲覧・確認		
8 旅費		⑥登記所へ送付		
9 交際費				
10 需用費	69		64	
1 消耗品費	69		64	
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	89		65	10
12 委託料	10,297		3,297	297
13 使賃料	164		164	
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	46		41	30
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	10,665	基準額・補助率・歳入科目コード等	3,631	
1 国庫支出金				
2 県支出金	7,500		2,250	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	3,165		1,381	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 5201】（住宅・移住・定住）「住環境の整備」	
一筆ごとの土地所有者、地番、地目、境界、面積を正確に調査測量し、土地登記簿、地図更新を行う。それにより、不動産登記の精度が高まり、行政の効率化に役立つ。	
事業の概要	
地積調査対象面積 A=12.84km ²	
事業の実績	
登記完了 0.29K ^m ² （黒岩字林前地区、黒岩字伊原田・大原地区） 認証済 0.49K ^m ² （黒岩字林前地区、黒岩字伊原田・大原地区、黒岩Ⅲ・深萱Ⅰ地区） 認証手続き中 0.68k ^m ² （黒岩Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ地区） 調査中 黒岩Ⅷ、深萱Ⅱ地区地籍調査業務委託 0.13k ^m ² 実施工程 C、E1工程を実施	
事業の成果指標	事業の目標値
調査完了面積	単位 k ^m ²
	R05 年度末

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	10,665	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	10,665	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課 建設係			
大事業 C D	03	(目標)		—				中事業 C D	04	(施策)		—				
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	06	空き家等対策事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	07	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	685	・ 空き家対策審議会の開催	985	326
1 報酬	40	・ 空き家等の所有者、相続人調査	40	20
2 〜4給料手当等		・ 緊急安全措置委託業務		
5 災害補償費				
7 報償費	30		30	
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	5		5	6
12 委託料	10		10	
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	600		900	300
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	685	基準額・補助率・歳入科目コード等	985	
1 国庫支出金	150			
2 県支出金	75		225	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	460		760	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
【★7次総 4309】（消防・防災・救急）「空き家対策の推進」			
管理不全な状態にある空き家等に対する措置を定めることにより、町民等の生命、身体及び財産の保護並びに生活環境の保全を図ることを目的とする。			
事業の概要			
空き家等の対策を進めることにより、町民等の生命、身体及び財産の保護並びに生活環境の保全を図る			
事業の実績			
令和3年度 特定空家3件を認定 除却1件 令和2年度 特定空家1件を所有者により、除却(特定空家残り3件) 令和元年度 特定空家4件を認定			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
		R07 年度末	
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)			
空き家対策審議会を開催し、町内の管理されていない、空家所有者に対し適切な指導、助言を行う。 特定空家について、行政代執行も踏まえ対策を検討する。			

事務事業評価の結果(1次)	—	R05年度の計画額	685	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R05年度の上限額	685	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・都市計画係		
大事業 C D	03	(目標)		—				中事業 C D	05	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	行幸公園維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)													
	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	1, 671	経常的に実施している事業以外ありません。					1, 515	1, 096					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	512						409	232					
1 消耗品費	36						35	35					
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費	276						174	191					
6 修繕料	200						200	6					
その他													
11 役務費													
12 委託料	1, 159						1, 106	864					
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費													
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	1, 671	基準額・補助率・歳入科目コード等	1, 515	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財	49			
5 一般財源	1, 622		1, 515	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 4103】（環境・景観）「公園・広場の整備促進」	
来訪者が公園に立ち寄ることで、木曽川の雄大な自然を鑑賞することができる。また木曽川（自然）とふれあう場所を提供する。	
事業の概要	
行幸公園内施設の維持管理（トイレ清掃、公園内の除草等施設管理）を行う。	
事業の実績	
令和3年度 令和2年度 令和元年度	清掃業務委託 除草剪定作業 草刈り2回、剪定1回 河川部除草委託 清掃業務委託 1日1H×313日、1日2H×52日 除草剪定作業 草刈り3回、剪定1回 河川部除草委託 清掃業務委託 1日2H×365日、草刈り3回 河川部除草委託
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05年度の到達目標(課題・改善策等)	
来訪者が行幸公園に立ち寄った際、心地よく自然とふれあってもらえる場として、適正管理を行う。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	1, 671	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	1, 671	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	03	(目標)		-				中事業 C D	11	(施策)		-				
		(政策)								(主要な取り組み)						
小事業 C D	02	幹線道路整備事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	■ 成果目標がある		成果指標	町道の改良		
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	02	道路新設改良費	小事業区分	新規・継続			□ 成果目標がない	目標値	98, 252	目標年度	令和12年度	

(単位：千円)

	R O 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	36, 700		0	50, 564
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				19
12 委託料	28, 700			5, 526
13 使賃料				
14 工事請負費				22, 426
15 原材料費				
16 公財購	8, 000			22, 593
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	36, 700	基準額・補助率・歳入科目コード等	0	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財	13, 000			
5 一般財源	23, 700			

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 3203】（商工業）「主要道路付近の賑わいの形成」 【★ 7 次総 5101】（道路・公共交通）「幹線道路の整備」	
国道 2 1 号バイパスや国道 2 4 8 号バイパスの整備に伴い、円滑な交通処理を行うための道路網を再検討するとともに、拡幅や歩道設置等系統立った町道の整備を行い、利用者がより安全で快適に利用できるようにする。 ・道路の幅員が狭い町道の拡張 ・幹線道路網の整備促進	
事業の概要	
幹線道路網の整備促進及び拡幅・歩道設置等町道の新設改良の実施。	
事業の実績	
令和元年度 用地交渉の実施	
事業の成果指標	
改良延長の距離	
事業の目標値	
単位	m
R05 年度末	94, 000
R06 年度末	94, 500
R07 年度末	95, 000
R05 年度の到達目標(課題・改善策等)	
寺東線道路改良工事の実施	

事務事業評価の結果(1 次)	—	R05 年度の計画額	36, 700	千円
事務事業評価の結果(2 次)	—	R05 年度の上限額	36, 700	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係		
大事業 C D	03	(目標)		－				中事業 C D	13	(施策)		－			
		(政策)		－						(主要な取り組み)		－			
小事業 C D	01	住民による道路整備事業				事業年度	R03 ～ R12			成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	－	
款項目	07	土木費	02	道路橋りょう費	01	道路維持費	小事業区分	新規・継続	☒ 成果目標がない		目標値	－		目標年度	－

(単位：千円)													
	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額					
○ 経 費 計	325	経常的に実施している事業以外ありません。					321	296					
1 報酬													
2 ～4給料手当等													
5 災害補償費													
7 報償費													
8 旅費													
9 交際費													
10 需用費	61						11						
1 消耗品費	61						11						
2 燃料費													
3 食糧費													
4 印刷製本費													
5 光熱水費													
6 修繕料													
その他													
11 役務費	5						5						
12 委託料													
13 使賃料													
14 工事請負費													
15 原材料費	259						305	296					
16 公財購													
17 備品購入費													
18 負補交													
19 扶助費													
20 貸付金													
21 補てん賠													
22 償利割													
23 投資出資金													
24 積立金													
25 寄附金													
26 公課費													
27 繰出金													

○ 財 源 計	325	基準額・補助率・歳入科目コード等	321	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	325		321	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★ 7 次総 5103】（道路・公共交通）「住民による道路管理の促進」	
町道の管理は行政が実施しており、パトロール等によって維持・補修を実施しているものの、行政が管理できないような住民の生活道路に関しては、地域住民の自主的な活動によって補修等を実施する協働の道路管理を展開する。	
事業の概要	
道路補修を実施する団体に対する原材料等の支給を行う。	
事業の実績	
原材料支給実績 令和 3 年度 17件（碎石、レミファルト、除草剤、ダスト他） 令和 2 年度 11件（碎石、レミファルト、除草剤他） 令和元年度 8件（碎石、レミファルト、除草剤他）	
事業の成果指標	事業の目標値
	単位
	R05 年度末
	R06 年度末
	R07 年度末
R05 年度の到達目標（課題・改善策等）	
目標数4件を上回ることができたが、地域住民主体の活動を継続することは、地域住民の繋がりや、道路愛護意識の向上を図ることができる。坂祝町ロードサポーター制度の周知を一層行い、町民等との協働により安心、安全な道路環境づくりを務める。	

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	325	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	325	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 5 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	05020000	産業建設課・建設係			
大事業 C D	51	(目標)	—						中事業 C D	55	(施策)	—				
		(政策)	—								(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	30	木曾川ひ管等維持管理経費					事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	07	土木費	03	河川費	01	河川総務費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない		目標値	—	目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 5 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(04 年度) 当初予算額	03年度 決算額
○ 経 費 計	5,973	国土交通省 中部地方整備局 木曽川上流河川事務所と契約を締結し、西谷川排水ひ管外14施設操作業務を行う。	5,579	4,271
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費	5,022		4,421	3,821
8 旅費	447		438	27
9 交際費				
10 需用費	78		298	6
1 消耗品費	78		198	6
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料			100	
その他				
11 役務費	426		422	417
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	5,973	基準額・補助率・歳入科目コード等	5,579	
1 国庫支出金	5,973		5,579	
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源				

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

【★7次総 4311】（消防・防災・救急）「河川防災拠点の整備」

木曽川の洪水時に適正なひ管操作を行うことで、住民の生命、財産等を洪水から守る。

事業の概要

木曽川沿いにある14カ所のひ管及び陸間、操作人の管理経費等を支出する。

事業の実績

■ひ管等操作管理業務に関する講習会の開催（年1回）

■ひ管点検の実施（5月～10月の期間は月2回、その他の月は月1回）

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R05 年度末

R06 年度末

R07 年度末

R05 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	—	R05 年度の計画額	5,973	千円
事務事業評価の結果（2 次）	—	R05 年度の上限額	5,973	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

